

えこっち・やす 環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」 ニュースレター 第30号

平成29年9月発行
えこっち・やす事務局
(野洲市役所 環境課内)

残暑が未だ厳しい日が続いておりますが、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

さて、“えこっち・やす”ではさまざまな環境活動に対して継続して取り組んでいます。本紙では今年度の春から夏にかけての主な事業やイベントをご紹介します。

平成29年度の総会を開催



平成29年4月21日(金)に野洲クリーンセンター2階研修室にて、平成29年度の通常総会が開催され、前年度の取り組み報告や本年度の予算案が審議され、すべて承認されました。

平成19年度から発効した野洲市環境基本計画がひと区切りしたことから「環境基本計画推進会議10年間の取り組み報告」として各プロジェクトの取り組みが各主体により発表されました。

総会には野洲市長にもお越しいただき、日頃の環境活動への謝辞と激励の挨拶を頂戴しました。

びわ湖を守ろうプロジェクト

地域環境保全功労者(環境大臣)賞、 近畿地方整備局長賞受賞



河川清掃活動や、エコ遊覧船の運営、生態調査、ビワマスを戻す取り組みを行っている「NPO法名家棟川流域観光船」が、6月14日に「平成29年度地域環境保全功労者表彰(環境大臣)表彰」を受賞しました。

7月19日には「びわ湖の水と地域の環境を守る会」が河川環境保全に多大な貢献をしたことが評価され、「近畿地方整備局長表彰」を受賞しました。

砂浜学習会

5月27日(土) 参加者30名

川やびわ湖について学ぶ「砂浜学習会」を行いました。事前に仕掛けておいた刺網にはたくさんの魚がかかりました。この砂浜学習会では生態調査も行いました。参加者は魚の大きさの計測などを見学されました。

また、あやめ浜では、湖魚の料理をいただきながらびわ湖についてのお話を聞いて環境について勉強しました。





びわ湖環境学習会

6月29日(木) 参加者 126名

中主小学校5年生を対象に、びわ湖について学ぶ環境学習会を実施しました。この学習会では、びわ湖を通して、昔と今のくらしでどう変わったか、びわ湖に棲む魚はどのような種類がいるのか、ヨシとはどのような植物でどのような働きがあるのかなどのお話を聞いて勉強しました。



ヨシ苗ポットづくり体験

7月6日(木) 参加者 126名

6月29日(木)の学習会で勉強した中主小学校の5年生が、環境学習の一環として、ヨシ苗ポットづくりの体験をしました。ヨシの植え方を聞きポットに土とヨシの苗、肥料を入れ、小学校の中庭にある池で育てます。そして秋にはあやめ浜へ植栽する予定をしています。

みんなが親しむきれいな川づくりプロジェクト

家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト



8月8日(火) 参加者 18名

「家棟川・童子川・中ノ池川にビワマスを戻すプロジェクト」にてこれまでの活動の振り返りを行なうとともに、平成29年度の活動内容について協議しました。今年度については産卵床を新たに2箇所増やし、合計6箇所に産卵床をつくることに決まりました。魚道や産卵床の設置に関して様々な意見がでました。また、違法採捕防止のため、警察に巡回を依頼すること、違法採捕を発見した場合の連絡体制をどのようにするのかといったことを協議しました。



魚釣り大会

6月25日(日) 参加者 約50名

野田自治会で地元を流れる新川において魚釣り大会が開催されました。早朝までは雨でしたが、開催時は曇り空となり、約50名の参加がありました。

生態調査も行いました。この大会で釣られた魚については、それぞれ体長と体重を計測し、調査票へ記録し、大会終了時に釣果報告を行いました。

まちなかの緑づくりプロジェクト

タケノコ採りイベント



6月10日(土) 参加者 54 名

野洲川北流跡自然の森で小学生と保護者を対象に、タケノコ採り体験と焼きタケノコの試食を行いました。例年名気があるイベントで、今回もキャンセル待ちが出るほどでした。タケノコの収穫はもちろんのこと、竹でできたトンネルをくぐって遊んでいる様子も見受けられました。焼きタケノコも好評でした。焼きタケノコだけでなく、焼きタケノコが出来上がるまでの間にマシュマロを焼いて食べたりと充実した時間をすごしていました。

昆虫観察会



6月17日(土) 参加者58名

野洲川北流跡自然の森にて緑の推進委員会・山部会が共催で開催しました。一般参加者 29 名（うち子ども 18 名）、メンバー 29 名で昆虫観察会を行いました。ツバメシジミ、テントウムシなどの昆虫観察を行いました。この日は瓶の中に入ったオオスズメバチを間近で見ることでもでき、子どもたちは「大きい!」「怖い」など様々な反応をしていました。昆虫観察以外にもクワの実のほのかな甘さを大人も子どもも堪能していました。

里山を守り育てるプロジェクト

タムシバ花登山



4月1日(土) 参加者40名

一般参加 17 名、山部会員 23 名合計 40 名でにぎやかに山を登りました。子ども達も元気に山登りを楽しんでいました。

タムシバの開花には少し早い時期での実施となりましたが、子どもたちが美しいタムシバの花を見られるように今年度は春休み期間中の開催となりました。

タムシバの開花数は少なかったですが、春を感じることが出来る山登りとなりました。



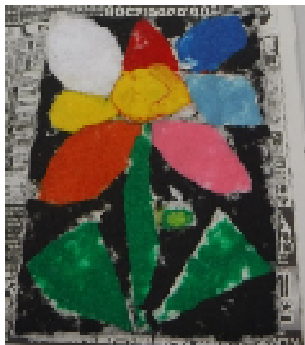
やす環境フェスタ 2017

5月21日(日)

楽しく学べる環境イベントが、新しくなった野洲クリーンセンターで開催され、山部会からはクラフト作り体験を行いました。子どもさんは楽しみながら木工品を作りました。

ごみの資源化プロジェクト

リサイクルペーパーアート



7月29日(土)
コミセンなかさと参加者9名

古紙を利用して作るリサイクルペーパーアートの講座を開催しました。

子どもだけでなく大人の方もどんなデザインにしようかと熟考している様子が見受けられました。同じ材料を使いましたが、花や天の川など思い思いの作品を作っていました。

作品づくりを通して雑がみ回収の啓発や紙の再利用について学ぶ機会を提供しました。

ごみ減量プロジェクト

ごみに関する啓発「紙芝居」

6月4日(日) 観覧者15名

やすまる広場にて、出前講座の「紙芝居」を上演しました。多くのお客様に見ていただくことができるようにと使用している大型紙芝居は車やおもちゃなどが描かれており小さなお子様からお年寄りの方々まで楽しくご覧いただくことができました。



みどりのカーテン、よしず

事務局の市環境課では、ゴーヤの種を育て、その苗を公共施設に配布しています。

市役所別館では「よしず」を設置し、直射日光を避け室温上昇を抑制しています。よしずの隙間から入ってくる光が優しく感じられます。

お知らせ

えこっち・やす
会員募集!

◆◆◆ 年会費 ◆◆◆

個 名: 500 円
団 体: 1,000 円
事業者: 2,000 円

・会費は「えこっち・やす」を運営するための費用の一部に充てます。

・会員にはイベントなどの実施予定や計画の取り組み状況等をまとめたニュースレターをお送りします。

☞詳しくは下記の事務局: 野洲市環境課

Tel 077-587-6003 まで



えこっち・やす(環境基本計画推進会議「水と緑・安心の野洲」)
事務局(野洲市 環境課内)

〒520-2395 滋賀県野洲市小篠原 2100 番地 1

Tel 077-587-6003 / FAX 077-587-3834

E-mail kankyou@city.yasu.lg.jp